

癌化学療法 投与計画書 （新規・変更）

カルテ番号

氏名

生年月日

性別

提出日

主治医

病名

手術日

患者本人へ説明した内容

プロトコール名: Tmab+mFOLFOX6療法(ポート有)

クール目

開始日

次回予定日

身長(cm)

体重(kg)

体表面積(m²)

	薬品名	プロトコール標準量	投与量	経路	点滴時間・速度	コメント	DAY 1 1月 0日	DAY 2 1月 1日	DAY 3 1月 2日	DAY 15 1月 14日	DAY 16 1月 15日	DAY 17 1月 16日	DAY 22 1月 21日	DAY 29 1月 28日	DAY 30 1月 29日	DAY 31 1月 30日	
1	生食シリンジ10mL		1キット	静注			○			○			○	○			
2	パロノセトロン点滴静注バッグ(0.75mg)		1バッグ	点滴	30分		○			○				○			
	アロカリス点滴静注(235mg)		1瓶	点滴			○			○				○			
	デキササート(6.6mg)		0.75瓶	点滴			○			○				○			
3	生理食塩液		50mL	点滴	15分								○				
4	生理食塩液		50mL	点滴	5分		○			○				○			
5	生理食塩液		250mL	点滴			○						○				
	注射用水		0mL	点滴			○						○				
	トラスツズマブ(初回)	初回 8mg/kg、2回目以降 6mg/kg		点滴	初回90分 2回目以降30分	60mg/1Vあたり 注射用水3.0mLで溶解 150mg/1Vあたり 注射用水7.2mLで溶解	○						○				mg
	トラスツズマブ(2回目以降)						○										mg
6	生理食塩液		50mL	点滴	5分		○										
7	5%ブドウ糖注		250mL	側管	120分	8と同時に	○			○				○			
	レボホリナート	200mg/m ²		側管			○			○				○			mg
8	5%ブドウ糖注		250mL	点滴	120分	7と同時に	○			○				○			
	オキサリプラチン	85mg/m ²		点滴			○			○				○			mg
9	5%ブドウ糖注		100mL	点滴	10分	7.8終了時に	○			○				○			
	フルオロウラシル	400mg/m ²		点滴			○			○				○			mg
10	生理食塩液		50mL	点滴	15分		○			○			○	○			
11	生理食塩液	生食の量は薬剤室にて調節		点滴	46時間	10終了時に	○			○				○			
	フルオロウラシル	2400mg/m ²		点滴		Infusor Systemに充填	○			○				○			mg
12	生食シリンジ10mL		1キット	静注			○			○			○	○			
13	デキサメタゾン		4mg/日	経口				○	○		○				○	○	

1サイクル: 42日
投与日: Tmab:day1,day22
FOLFOX:day1,day15,day29

オキサリプラチン
総投与量チェック

mg

※何らかの理由により予定された投与が遅れた際には、以下のとおり投与することが望ましい。
1) 投与予定日より1週間以内の遅れで投与する際は、6mg/kgを投与する。
2) 投与予定日より1週間を越えた後に投与する際は、改めて初回投与量の8mg/kgで投与を行う。なお、次回以降は6mg/kgを3週間間隔で投与する。

《注意事項》
1.この計画書は、初回投与までに提出してください。提出のない場合は、混注対象外とします
2.計画を変更する場合は、その都度、計画書を提出してください。

※投薬上の注意などありましたら、ご指示下さい。